



2023年5月12日

各位

会社名 株式会社 PKSHA Technology
(コード番号 3993 : 東証スタンダード)
代表者名 代表取締役 上野山 勝也
問合せ先 財務 IR グループ長 布野 宏明
(03-6801-6718)

通期業績予想の修正、営業外収益の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年11月14日に公表した2023年9月期連結業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)の業績予想を修正するとともに、2023年9月期第2四半期会計期間(2023年1月1日～2023年3月30日)に営業外収益を計上することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2022年10月1日～2023年9月30日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	13,300	3,300	1,600	1,300	500	16.36
今回修正予想 (B)	13,500	3,350	1,650	1,600	650	21.26
増減額 (B - A)	200	50	50	300	150	—
増減率 (%)	1.5	1.5	3.1	23.1	30.0	—
(参考)前期実績 (2022年9月期)	11,509	3,006	1,565	1,551	836	2.82

2. 修正理由

売上高は、AI SaaS事業において各種プロダクトの販売が拡大したこと、AI Research & Solution事業においてソリューション案件が堅調に推移していること、さらにはモビリティ事業においてアフターコロナが意識されて需要が回復基調となったことを背景に、13,500百万円に上方修正しております。

EBITDA及び営業利益は、売上高の増加による利益改善により、新たな予想をそれぞれ3,350百万円、1,650百万円としております。

経常利益は、当第2四半期連結会計期間において、当社の子会社である合同会社PKSHA Technology Capitalがスパークス・グループ株式会社と共同運営するPKSHA SPARXアルゴリズム1号投資事業有限責任組合の一部投資先の株式売却等で、持分法による投資利益208百万円を計上したことを受け、新たな予想を1,600百万円としております。

親会社株主に帰属する当期純利益は営業利益及び経常利益予算の変更理由等により、新たな予想を650百万円としております。

1株当たり当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益の予想の変更に準じて増加しております。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上